

社会福祉法人 育和会

『幸せな時間』

いつもの日常と、新しい日常が入り混じる中、人との距離感を気かけながらの生活にはなりますが、どんな形であれ、人との交わりはとてもかけがえのない時間ですね。そんな中、こんなことがありました。ちよっぴり大きな傘を出してきた男の子。友だちを傘に入れてあげ、傘あそびが始まります。すると、傘を2本3本と持ってきて、みんなで傘散歩が始まりました。そこで「先生！雨降らして！」の声。とても充実した楽しい時間が流れます。お昼寝から起きてきて言いました。「僕、いい夢見たんだ。」

私はいろいろ想像しながら、「どんな夢？」と聞いてみました。すると、「みんなとあそぶ夢!!」と。友だちと夢でも遊ぶほど、とても幸せな時間が過ごせたのでしょうか。毎日幸せな時間をたっぷりと味わえるように、子どもたちがしぜん、のびやかに成長できるように、みんなで過ごす時間を大切にしていきたいと思います。

(久万こども園 保育教諭 宮内 静香)



『あそびを通して…』

大きな窓から差し込む光に見守られながら、遊びに夢中の子ども達。

耳を澄まして聞いていると、「こうした方がいいんじゃない?」「これみて!」と会話を楽しみながら、遊びがどんどん広がっています。時にはケンカになる事もありますが、そんな時にはお互いの気持ちを受け止め、相手の思いを丁寧に伝えていくことで、子どもたちはまた仲良く遊び始めます。保育者にその時々のお気持ちに寄り添ってもらいながら、友だちとたっぷりと遊びを満喫した子どもの表情は、心から満足を味わった充実した笑顔になります。私たちの想像以上に子どもたちは「あそび」を通して多くのものを得ています。子ども達が充実した笑顔をたくさん見せてくれるように、一人ひとりの思いを受け止め、思いに共感しながら毎日を過ごしていきたいと思います。

(おひさま保育園 主任 鈴木 奈帆) 『美味しいご飯が出来ますよ~』



久万こども園(幼保連携型認定こども園)

『楽しい食事で心と体の成長へ』

久万こども園のランチは基本「主食・主菜・副菜・汁物」の4品を別々のお皿で提供しています。食べる時に一皿ずつを手取ることで味わって食べてもらえるようにしています。ランチの時間にキッチンスタッフを見つけると子ども達が話し掛けてくれます。一皿でもお皿が空になると「全部食べられたよ〜!」とお皿を見せながら誇らしげに教えてくれたり「これが美味しかったからまた作ってほしい!」という声を聞くと、とても幸せな気持ちになります。子ども達の「美味しい!」の一言や笑顔がランチづくりの活力になります。こども園でのランチやおやつが楽しい食事の時間となるよう、これからも体と心の成長の手助けをしていきたいです。



『今日のランチ』



『うん! おいしい!!』



『みんなで食べると楽しいね。』

(栄養士 佐伯 結美)

NIKO NIKO 館(児童館)

『NIKOガーデン』

青い空とイキイキとした緑の風景に溶け込む深いグリーンのパラソル。シンボルトリーとして親しまれてきた大



『ティータイムはいかが?』

きなケヤキの木に変わって、NIKO NIKO 館の園庭に素敵なテーブルセットと大きなパラソルが目見えしました。カフェを飲みながら、ゆったり流れる憩いのひとはいかがでしょう。



『NIKO NIKO館の新しい顔です!!』

パラソルが落とす大きな影が夏の日差しを和らげ、心地よいさわやかな風をもたらしてくれるようです。NIKO ガーデンの新しい顔として



『癒しのスポット』

大活躍の夏になりそうです。

(児童厚生員 渡部 梨香)

放課後子ども教室 【学校・家庭・地域連携推進事業】

活動報告 『地域の方々のサポート』

学習指導、おかしやさん、おやつ作りなど放課後子ども教室では、地域の方々の心強いサポートを受け、様々な分野の方々の力をお借りして活動しています。

地域の大人の見守り、交流活動を通して、子どもたちは新しいつながりや視野が広がり、より広い社会との出会いに繋がっています。



『おやつ作り』



『おかしやまん』



『学習指導』

NIKO NIKO クラブ(学童保育)

Happy House

『笛ヶ滝 day』

「明日は晴れるかな」と子どもたちが心待ちにしている毎週水曜日の笛ヶ滝 day。

ブランコやシーソー、滑り台などの遊具に我先にと駆け寄っていきます。草むらで季節の草花や虫を探す児童の姿もあります。引っ付き虫をたくさん取ってこっそり友達に引っ付けたり、トカゲを追いかけて捕まえたり、毎回楽しい発見や面白いものに出会い、キラキラと瞳を輝かせています。広い原っぱでは鬼ごっこが始まり、時間も忘れて駆け回る子どもたちの明るい声が響いています。



『バランスが大事』



『ぶらまがりコウモリ』



『鬼ごっこ』



『風が気持ち良い!』

(放課後児童支援員 渡部 梨香)

『いっしょがうれしい』

大好きなママと一緒にくる HappyHouse。今日はなにをしてあそぼうかな!と満面の笑みを浮かべる子。

わくわく感が伝わってきます。それも大好きなママと一緒にだから。子育ては、そうそう休む間もなければ、終わりもありません。時には「ひとりになりたい!」と思うこともあるかも…今はこの時間が永遠に終わらないほど長く思えますが、実はとても短い時間。子どもと一緒にいられる時は、思いのほか短いものです。ある日突然に巣立つ日はやってきます。子育ての結果は子どもが思春期になるまでわかりません。今が花という子育てではなく、思春期に花開く子育てを、この町で一緒に楽しみましょう。

大好きな人と一緒にゆったりと過ごした時は、いつまでも子どもの心の中にひだまりの記憶として残っていくことでしょう。そして、その記憶は大人になっていく彼らをきつと支えてくれるはずです。

(保育士 國田 瑞穂)



『もうすぐできますよ〜』



『ママと一緒に安心』



『ねえ、ママ読んで』

家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

『お母さん向けの本の貸出しをしています』

～家庭に潤いと彩りを～

Happy House では、「ハッピーおうち時間」を過ごしていただくために、おもちゃと絵本の貸出しをしています。お子さん向けばかりではなく、お母さん向けにも子育ての本や雑誌を貸出しています。子育ての本では、「叱らなくてOKな子育て」とか「笑って子育てあっぷっぷ」などの気持ちが楽になる本がおすすめです。雑誌では、「100円雑貨収納アイデア」「食材別冷凍百科」「男のガーデニング BOOK」「かわいい小物」など、お役に立てる本がたくさんあります。

新型コロナウイルスの影響が続く中、自粛生活は徐々に緩和されつつありますが、新しい日常を考えていく時期に入っています。今こそ家庭に潤いと彩りを・・・家庭を任される人の工夫やアイデアが活かされる時です。視点を変えて家族みんなで楽しんでみてはいかがでしょうか。

(子育てサポーター 今井 久美子)



『読みやすいお母さん向け子育ての本』



『料理、インテリア、小物づくりなどの雑誌』



月	火	水	木	金	土	日
<ul style="list-style-type: none"> ● 久万こども園 ● Happy House ● NIKONIKO 館 ● つどいの広場 ● 保健センター 					1	2
3	4 ● 和太鼓	5 ● たいそう	6 ● ふれあい制作	7 ● 開館	8 ● こっとな・コットン体験	9
10	11 ● 和太鼓	12 ● たいそう	13 ● ミニふれあい広場 (10:30 ~ 11:00)	14 ● みるきいらんど	15 ● Cook ドゥドゥル体験	16
17	18	19 ● たいそう	20 ● ふれあい制作	21 ● 開館	22	23
24	25 ● 和太鼓	26 ● たいそう	27 ● ミニふれあい広場 (10:30 ~ 11:00)	28 ● 開館	29 ● 開館	30
31						



『怒ったら どうなる?』



久万川 江利子
イライラしない! 腹を立てない! 声を荒げて怒らない! いつも「ニコニコ笑顔」で過ごしたい。無理かな? (笑)



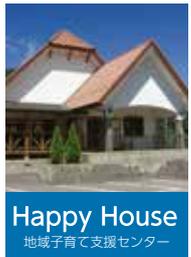
篠原 佳乃
しばらくの間は無口になり、自分の時間を過ごしたくなります。ぐっすり眠ったり美味しい物を食べたりすると、怒っていたことを忘れてしまいます。



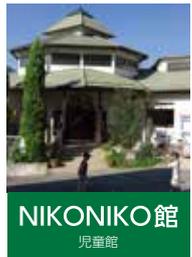
松本 明美
我が子も大人になり、家で怒ることはなくなりましたが、本気で腹が立った時は無口になってしまいます。



久万こども園
幼保連携型認定こども園
〒791-1201 愛媛県上浮穴郡 久万高原町久万1447
TEL:0892-21-0777
FAX:0892-21-0772
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House
地域子育て支援センター
〒791-1201 愛媛県上浮穴郡 久万高原町久万1444-5
TEL:0892-21-3192
FAX:0892-21-3191
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館
児童館
〒791-1201 愛媛県上浮穴郡 久万高原町久万1457-1
TEL:0892-21-2335
FAX:0892-21-3222
niko@ikuwa.or.jp



おひさま保育園
企業主導型保育園
〒790-0012 愛媛県松山市湊町 8丁目120-1
TEL:089-943-2120
FAX:089-943-2135
ohisama_hoikuen@ja-e-chuo.or.jp

